



# 学びの庭

## 学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図り、  
児童一人一人のよさや可能性を伸ばす。

〒400-0814 山梨県甲府市上阿原町491番地 電話 055-233-2447 FAX 055-233-2451 E-mail: tamamoro-e@kofu-ymn.ed.jp

創立 明治5年  
1872年

令和3年(2021年) 12月24日

発行責任者 校長 山本英寿

## 実り多い2学期終了

82日間にわたる2学期が今日で終わりました。熱中症が心配された厳しい残暑の8月から、凍てつく寒さの12月までの4か月。長いようですが、振り返ると一日一日が充実しており、短く感じる2学期でした。全校で気持ちを合わせて取り組んだ秋季大運動会、楽しい思い出がたくさんできた秋の校外学習、修学旅行など、大きな学校行事だけでも数多くありました。子どもたちは、それぞれの行事に全力で取り組み、一つ一つの行事を終えるたびに大きくたくましく成長してきました。ご家庭でも、この1年を振り返るとともに、子どもたちの2学期の生活面、学習面の成長ぶりをぜひ振り返っていただければと思います。

保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、実り多い充実した2学期となりました。ありがとうございます。子どもたちのさらなる成長のため、来年もご家庭とさらに力を合わせて取り組んでいきたいと思えます。年末から年始へ、お体には十分に気を付けられ、皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

## 冬休みにしかできない貴重な体験を

明日から冬休みが始まります。冬休みは日数こそ少ないですが、年末年始の中身の濃い時期です。家族をはじめ親類や地域の方々とふれあい、歳末や新年独特の雰囲気を実感できる時期でもあります。さらに、家族の一員として家事の分担やお手伝いをしたり、年賀状づくりをしたり、地域の行事へ参加したりすることを通して、人と人とのつながりを意識してほしいと願っています。この冬休みを「生きた学習の場」とするために、ぜひ、ご家庭で冬休みにしかできない貴重な体験をさせてください。



## お手伝いで「役立つ自分」を

年末年始、ぜひ子どもたちには、たくさんのお手伝いをさせてください。子どもは人のために役立つ経験をすることで、自己有用感が高まり自信がつけます。低学年の子どもたちでも「役立つ自分」を感じられます。それが積極的に物事に取り組むことにつながります。また、自分も家族や地域、友達など周囲の人に支えられていることに気付き、人の大切さやありがたさを感じるようにもなります。そして、子どもたちが一生懸命お手伝いをしてくれた時には、

「あなたがいてくれて本当に助かった。ありがとう。」という感謝の気持ちを言葉にして伝えてください。



## 古きよきもの(伝統行事)を

年末年始はさまざまな風習、伝統行事があります。この機会を生かし、学習することも大切だと思います。例えば、おせち料理です。八つ頭は人の頭に立つように、黒豆はまめまめしく一年丈夫に働けるように、昆布は、慶びを表し、数の子は子孫繁栄、海老は腰が曲がるまで長生きができるように、伊達巻きは、金運アップなど……。正月には、このような意味を教えながら食べてはいかがでしょうか。



## 健康、安全に過ごすために

子どもたちには、健康や安全に注意することについて学年に応じた学級担任を通して指導しました。お年玉などで多額のお金を持ち歩き、犯罪に巻き込まれることも心配されます。危ないと思う所へは近づかないことや、交通安全に気を付けること、スマホやインターネットの使用のルールなど、改めてご指導ください。また、個別懇談でお渡しした「有意義な冬休みを過ごすために」、児童会からの「冬休みの生活の決まり」を再度ご確認ください。

# 新児童会役員が決まりました



1月2日(木)に児童会役員選挙の立会演説会、投開票を行いました。来年度の児童会長、副会長を決める選挙です。立候補できる5年生の各クラスから会長と副会長、同じく4年生の各クラスからは副会長の候補者が立候補しました。選挙権は3～6年生全員にあります。今年は、コロナ感染予防のため、選挙運動としてのクラスめぐりはできませんでしたが、給食の時間に事前に録画したビデオを放映したり、選挙公報を発行したりして選挙運動を工夫しました。



校内テレビ放送で行った立会演説会

立会演説会では、「日本一明るくて元気な学校」「笑顔とやさしさがあふれる学校」「だれもが行きたいと思う学校」「共に高め合い、共に助け合う学校」など、それぞれの候補者が玉諸小をよりよくするための活動を訴えました。校内テレビ放送での立会演説会の後、投開票を行い、来年度の児童会本部の体制が整いました。新児童会本部を先頭に、高学年全員で、よりよい玉諸小をめざして、全校をリードしていってくれることを期待します。

## 体力アッププロジェクト(外遊びプロジェクト&なわとび)

玉諸小学校では体力向上の取り組みから、系統的な体育の授業とあわせて「外遊びプロジェクト」を実施しています。これは、持久力の向上をめざし、休み時間でも運動をする機会を増やし、遊びの中で様々な動きを経験させることを目的にしています。体育委員会が中心となって、「ケンパー」、「Sの字・Sケン」、「ジャンプ鬼ごっこ」などの外遊びを提案し、「外遊びプロジェクト」に取り組みました。また、『なわとびがんばりカード』の取り組みもあわせて進めています。児童は、自分で決めた目標に向け、体育の授業や休み時間になわとびにチャレンジし、跳んだ回数に応じて『なわとびがんばりカード』のマスをぬります。色をぬったマスの数で、レベルや級が決まります。なわとびは手軽に始められる運動ということもあってか、休み時間には、多くの児童が楽しそうになわとびを跳んでいます。



休み時間に「ジャンプ鬼ごっこ！」

## 子どもたちに あいさつの大切さを



「5年生のあいさつ隊！」

さつを交わす場面も多くあることと思います。ご家庭でも、あいさつの意味や大切さについて、お話しする機会を設けていただければと思います。

児童会活動の一つとして「あいさつチャレンジ」に取り組んでいます。あいさつ隊を編成して、玄関前で登校してくる児童に大きな声で「おはようございます」とあいさつを呼びかけるなど、子どもたちが元気にあいさつを交わし、気持ちよく一日のスタートを切っています。子どもたちが成長し、行動範囲が家庭から学校、そして社会へと広がっていくにつれ、家族や友達だけでなく、関わりの少ない人や初対面の人と話す機会が増えていきます。人と人がコミュニケーションを図り、人間関係を築く上で欠かせない「あいさつの大切さ」を理解して、さらに進んであいさつができるようになってほしいと願っています。

冬休みは、年末年始のあい

学校だよりのHP版を  
ご覧いただけます。

